

# 2年インターンシップ（職場体験）

## 11月10日（火）～12日（木）

# 湖南高校だより

島湖等通信  
福立高校  
責任者 眞一郎  
校長 安倍  
発行 校安



### 生徒の感想①

私は医療法人むつき会というところへインターンシップに行き、介護の現場を体験してきました。最初は初めての仕事ばかりでも緊張してしまい、うまく利用者様とのコミュニケーションを取ったり、言葉遣いに気を付けることが大変でした。

一日目は、デイサービスとショートステイの担当になりました。人生の先輩である利用者様からいろいろな話を聞かせていただきました。戦後の話や戦争中の話を聞かせてもらい、大変貴重な体験になりました。とてもためになる話や面白い話ばかりでした。二日日も利用者様とお話する時間がたくさんありました。利用者様から話を聞くと「まだ若いんだから頑張らなさいよ。」という言葉かけられ今後も頑張ろうと思いました。最終日は大きい場所に担当が移動し、ボール遊びなど体を動かす活動のお手伝いをしました。利用者様はとても元気でました。最終日なので別れるのが少し寂しく感じました。三日間を通して、言葉

### 生徒の感想②

私は郡山市田村町にある宝来屋に行ってきました。味噌や甘酒を造る食品工場だったので、工場内に入るときは手洗いや髪をしまうなどの衛生管理が厳しかったです。実習内容は、ペットボトルのラベルを数える作業、商品の箱詰め、オフィスミントをアルコールで拭

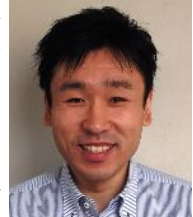


# 学校スローガン 「可能性の発見、自分に挑戦、夢を形に」

くなど様々なことを体験しました。ずっと同じ体勢で同じ作業を長時間行い、一つ一つの作業を早く正確にやらなければならぬのでとても疲れましたが、あつという間に時間が過ぎていきました。

大変な仕事ばかりでしたが、従業員の方やパートの方が進路の相談にのってくれたり、他愛のない話などで笑いしたりと、仕事以外の時間も楽しく過ごすことができました。

インターンシップを終えて働くことの大変さ、楽な仕事はないということなどを改めて実感しました。また、今後の学校生活で後悔しないように全力で取り組んでいきたいと思えました。（二年B組のある生徒）



生が面倒を見てくれます。提出物が出ていなければ、出すように言ってくれます。学校へ来なければ、家まで様子を見て来てくれます。でも、会社は必要以上の面倒は見てくれません。無断欠勤する従業員はいらないと言われます。仕事のやり方を丁寧に教えてもら

る場合もあります。「ちょっと叱ったら、次の日から来なくなってしまう」という話をよく聞きます。就職したら、「お客さん」ではありません。会社の「従業員」です。入社して早々辞めてしまったなんてことも聞いたります。入社する前に、考え方や気持ちを切り替える必要があるということです。3年生の大半はあと数ヶ月で社会人になります。しっかりとやっていけるか心配な生徒がたくさんいます。今のうちから社会人としてのマナーや心構えを身につけておくことが必要です。（木村翔太郎・きむらしようたろう・理科・三年B組担任）

### ＜今後の日程＞

12月15日（火）	1・2年職場体験発表会
12月17日（木）	3年ビジネスマナー講習会
12月18日（金）	第2学期終業式
12月21日（月）～	冬季進学課外（～25日）
	2年三者面談開始（～1月8日）
12月29日（火）～	開庁（～1月3日）
1月6日（水）～	学カアップ学習会（～8日）
1月12日（火）	第3学期始業式
1月21日（木）	校内企業説明会
1月26日（火）～	3年学年末考査（～29日）
1月29日（金）	3年合同LHR（学年集会）
2月1日（月）～	3年自宅学習開始

### 《克己心》

「素養」と「素質」の違い。素養とは日々の「努力」と「誠実さ」の積み重ねで養われていく力です。そして、最終的に「素養」は「素質」に勝り、人生の「糧」となります。たとえ、「素質」が劣っていても、誠実に努力する「姿勢」と「心」があれば、多くの人から信頼され、報われることもあるでしょう。あとは、自分次第。人生の可能性は山ほどありますが、日々の努力を怠り、誠実に欠ける者が、この世の中を上手に渡っていくほど甘くありません。最後は、努力と誠実さが人生の実を結ぶ。私はそう思っています。

何とかなると勘違いし、時の流れるままに、ただ漠然と生きていくと大事な時に泣くようになります。目の前の困難に立ち向かっていける人になってください。嫌なことを一生懸命取り組める人。